

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館市PTA連合会事業補助金	開始 年 度	昭和37年度
団 体 名	函館市PTA連合会	団体等 の状況	<input type="checkbox"/> 課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則 函館市生涯学習活動団体運営補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	PTA活動の目的達成のため、各校単位PTAや北海道PTA連合会と密接な連携をとりながら、青少年の健全育成を目指した各種事業や研修活動の推進を図る。
目 的	(目 的) 現代社会における児童生徒の人間形成のため、市内の小中学校の単位PTAの連合体として、教育課題を見据えた研究大会や研究会など合同事業の効率的運営と実施を図る。
・ 効果	(効 果) PTA活動の促進および充実が図られ、児童生徒の健全育成、地位の発展、生涯学習の推進等、多大な効果が得られる。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

収	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑収入	計
		市	その他					
入	R3 (決算)	1,013 [1,013]	247 [247]	0 [ ]	3,013 [2,685]	0 [ ]	0 [ ]	4,273 [3,945]
	R4 (決算)	1,204 [1,204]	244 [244]	0 [ ]	2,893 [1,236]	0 [ ]	10 [10]	4,351 [2,694]
	R5 (決算)	1,204 [1,204]	242 [242]	0 [ ]	2,812 [1,203]	0 [ ]	1 [1]	4,259 [2,650]
入	R6 (決算)	1,204 [1,204]	238 [238]	0 [ ]	2,712 [1,181]	0 [ ]	0 [ ]	4,154 [2,623]
	R7 (予算)	1,204 [1,204]	176 [176]	0 [ ]	2,660 [1,194]	0 [ ]	0 [ ]	4,040 [2,574]
	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	雑費	予備費	計
支	R3 (決算)	1,384 [1,384]	220 [220]	1,303 [975]	1,362 [1,362]	0 [ ]	4 [4]	4,273 [3,945]
	R4 (決算)	1,428 [1,428]	249 [249]	1,349 [1,017]	1,325 [ ]	0 [ ]	0 [ ]	4,351 [2,694]
	R5 (決算)	1,401 [1,401]	281 [281]	1,287 [968]	1,289 [ ]	0 [ ]	0 [ ]	4,258 [2,650]
出	R6 (決算)	1,409 [1,409]	495 [240]	1,013 [974]	1,237 [ ]	0 [ ]	0 [ ]	4,154 [2,623]
	R7 (予算)	1,400 [1,400]	190 [190]	1,234 [982]	1,214 [ ]	1 [1]	1 [1]	4,040 [2,574]

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館市PTA連合会事業補助金
----------------	----------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	PTA連合会は市内小中学校の単位PTAの連合体(小中58校加盟)として編制されており、一学校を超えた広域的問題の解決に向けた様々な活動に取り組む団体として、広く市民生活の向上に貢献している。
2	必要性(補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	児童生徒の健全育成のために学校・家庭・地域の連携の核となるPTA活動に支障をきたすことは、学校教育・社会教育の両面で大きな影響を受けるため、補助する必要がある。
3	自主性(自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	児童生徒数の減少により、財政的に逼迫しているなか、事業経費等の見直しを行い、効率的な運営に努めている。
4	有効性(他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	団体の性質上、市が主体となって運営することはできないため、現在の方法が最適である。

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	児童生徒の減少により、会費収入も減少しているが、会費の増額は各家庭の負担が増えることになるため難しいほか、会費収入減少に伴い支出においても負担金の支出が減少しているため特段の影響はない。
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

# 補助金・交付金チェックシート(No.3)

補助金名 (交付金名)	函館市PTA連合会事業補助金
----------------	----------------

## ○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
実績報告により事業内容が補助の目的・趣旨に合致しているか確認し, 効果を測定する。
(達成状況)
令和6年度については, 市内58の単位PTAや北海道PTA連合会と密接な連携を図りながら, 児童生徒の健全育成, 成人教育のための研修活動, 学校教育の条件整備等の推進に努め, PTA活動本来の目的を達成し, 社会教育の振興に貢献した。
※主な活動
・第1回・第2回市P連小・中PTA会長研修会・交流会
・第37回青函PTA交流会(青森開催)
・第58回市P連研究大会



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/>	児童生徒の健全育成, 成人教育のための研修活動, 学校教育の条件整備等の推進に努め, PTA活動本来の目的を達成し, 社会教育の振興に貢献した。
一定の効果をあげている <input type="checkbox"/>	
効果が疑問である <input type="checkbox"/>	
その他 <input type="checkbox"/>	

## ○今後の方向性

<input type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 当団体は, 市内各小・中学校PTA(以下「単P」と称す)の相互連絡統一を図り, 教育の振興に寄与することを目的とし, 児童生徒の健全育成, 成人教育のための研修活動, 学校教育の条件整備等の推進に努めており, 本市の学校教育および社会教育行政にとって必要不可欠な活動であるため, 現行のまま補助を継続する。
<input checked="" type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(見直しの時期) 令和7年度	
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

## ○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和 9 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	令和 9 年度